星の道 南天編

ビジネス、観光旅行の市街地観望に

ビジネス旅行や観光地旅行で、急に赤道地帯や南半球を訪れ市街地から星を見る場合のガイドです。仕様は北天の星図と同じですが、大きな違いは筆者が南天の星を見たことは無い、ということです。北天の作図をした経験により、データから類推で天体を選び作図しました。銀河が見えない程度の市街地ではマゼラン雲は見えないでしょう。思わぬ海外旅行が可能で、でも無光害地へ行くほど本気ではない場合に有効と思います。観光地のホテルの屋上や窓からせいぜい10分から30分。5cm屈折はある、という感じでしょうか。例えて言えば、修学旅行前の事前研究的な星図です。

二重星は「伴星光度(×10)_離角(秒)」、星雲星団は「=光度」という表記をしました。球状星団はクラス番号を追記しました。出発は1等星か、なければ2 等星。道筋にそって現れる光害地向けの天体をメモレ、主なものを滝星図8.5等星図で拡大します。ファインダに都合の良い線を引きました。

本図のスケール

- 6. 5等星図 横の線の上下の間隔が10度です。
- 8. 5等星図 正方形の拡大星図の時の1辺が4度です。

滝星図サイトはこちらです http://www.geocities.jp/toshimi_taki/index.htm 拡大に向く JR's の Deep sky atlas のサイトはこちらです http://www.uv.es/jrtorres/triatlas.html

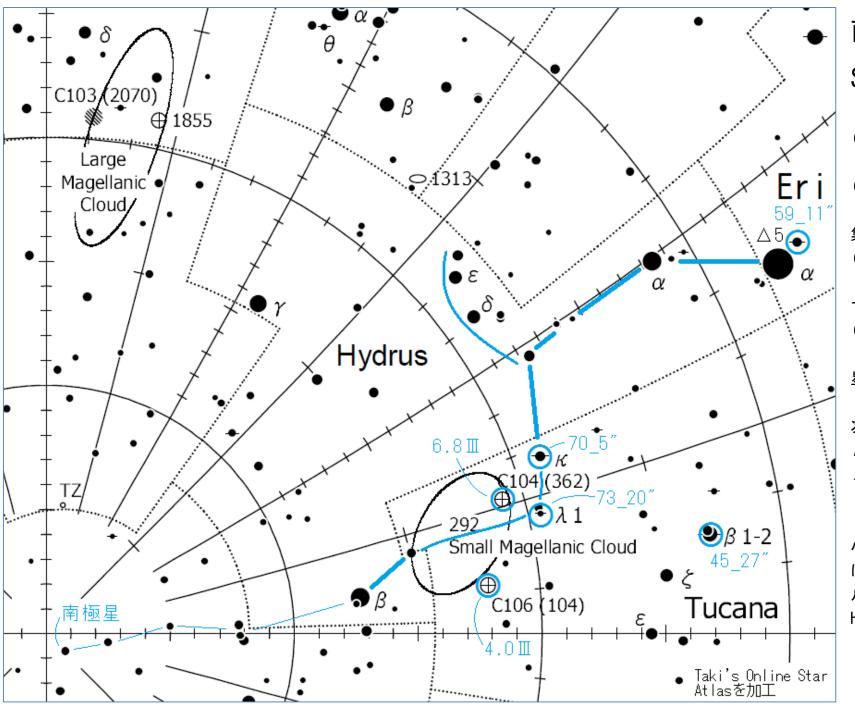
データの出所

二重星 The Cambridge Double Star Atlas

星雲星団 NGC・IC 天体写真総カタログ

変光星 The Night Sky Observer's Guide

※本星図の趣旨から製作者による確認検証はしていないし、今後の海外旅行の予定も無いことをお断りしておきます。



SMC NGC104

(1) NGC362

並の明るい球状星団

(2) NGC104

ω星団並の明るさで密 集した極上の星団。

(3) β Tuc

明るい重星。B型とA型 でβSco的。

(4) ∆5 Eri

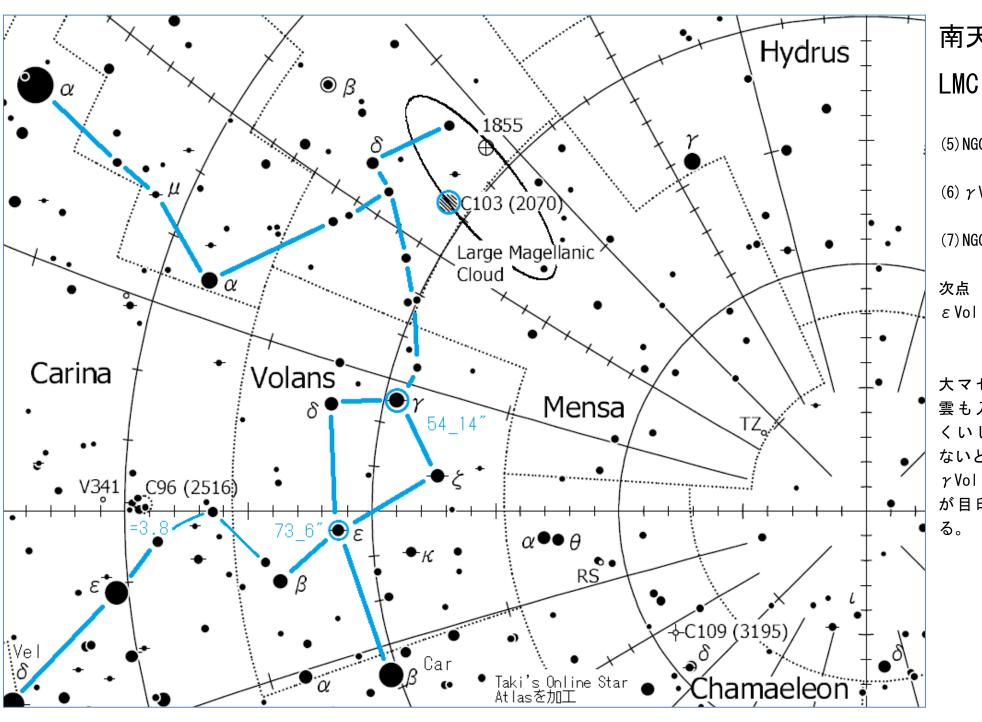
K 型主系列の近距離恒星。21 光年。

次点

 κ Tuc

λ1 Tuc

小マゼラン雲は市街地では見えないだろう。アケルナルから NGC104 や β Hyi を目標にする。



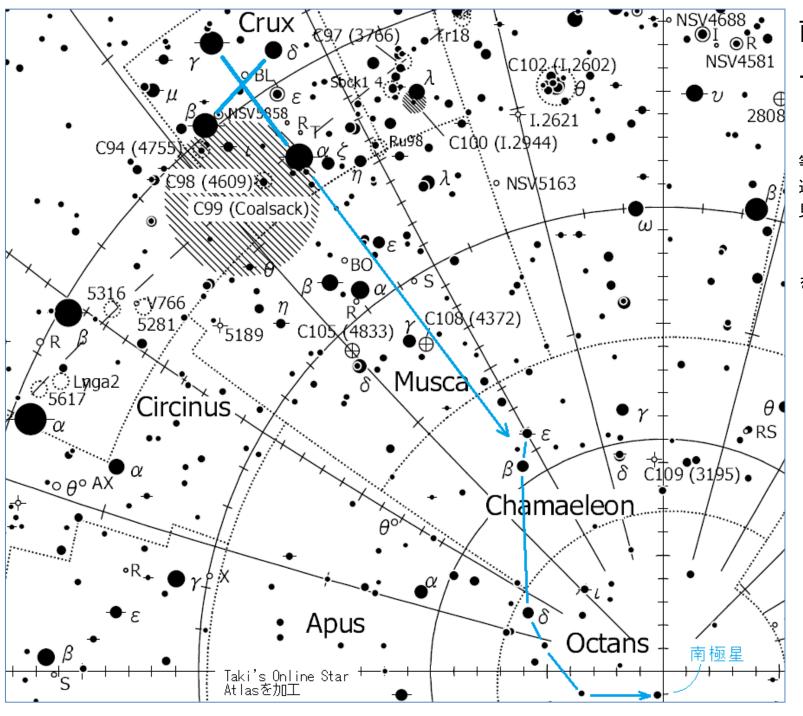
(5) NGC2070

(6) γ Vol

(7) NGC2516

次点 εVol

大マゼラン 雲も入れに くいし見え ないと思う。 γVol (飛魚) が目印にな

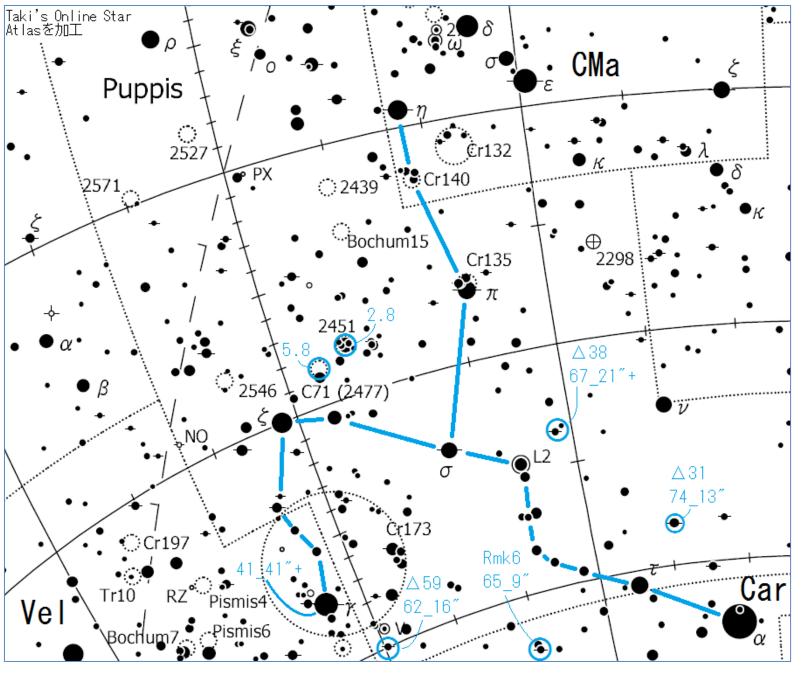


十字架から南極

南極星というのはσ0ct で5 等星なので探すのは難しい。赤 道儀をセットするのでなければ 見る必要はないだろう。

コースは β Cha や δ Oct を経るのだろう。

天体の説明は他の図で行う。



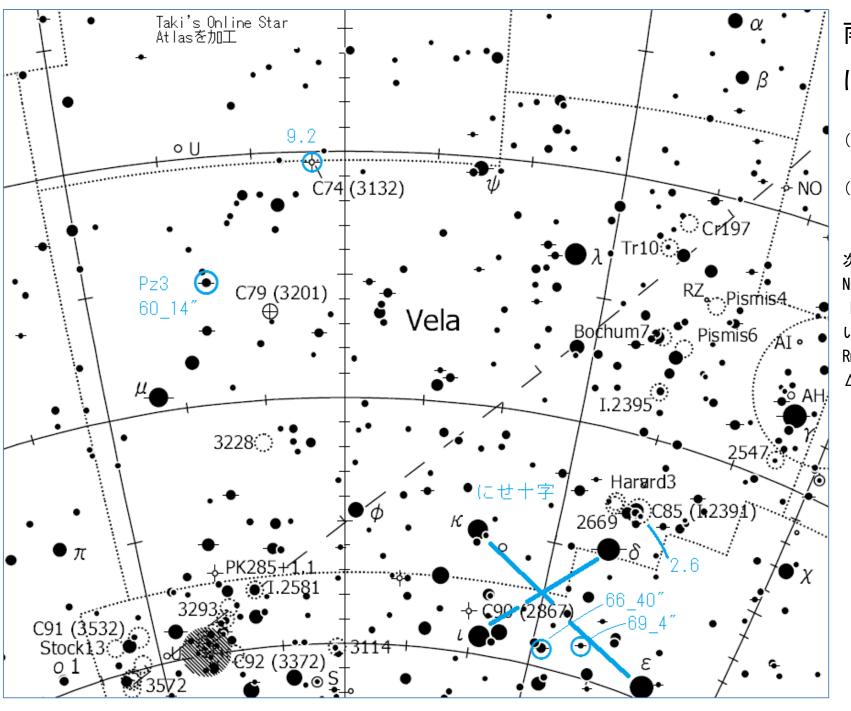
南天 4 とも座南部

(8) NGC2451 2477 は淡いので難しいか。

(9) ∆59

(10) γ Ve l 73_2.6" 94_94"の4重星

次点 Δ31、Δ38、Rmk6



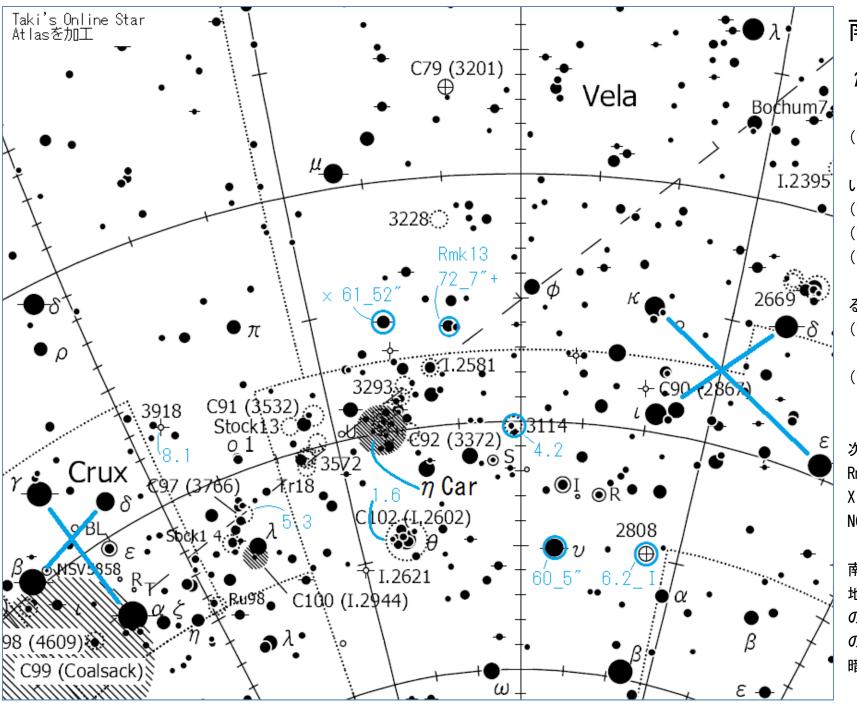
ほ座

(11) IC2391

(12) Pz3

次点 NGC3132 M57に似るが伴星が明る い。 Rmk9=69_4"

Δ 74=66_40"



南天 6 η カリーナ

(13) NGC2808クラス1で6等と明るい、珍しい星団。

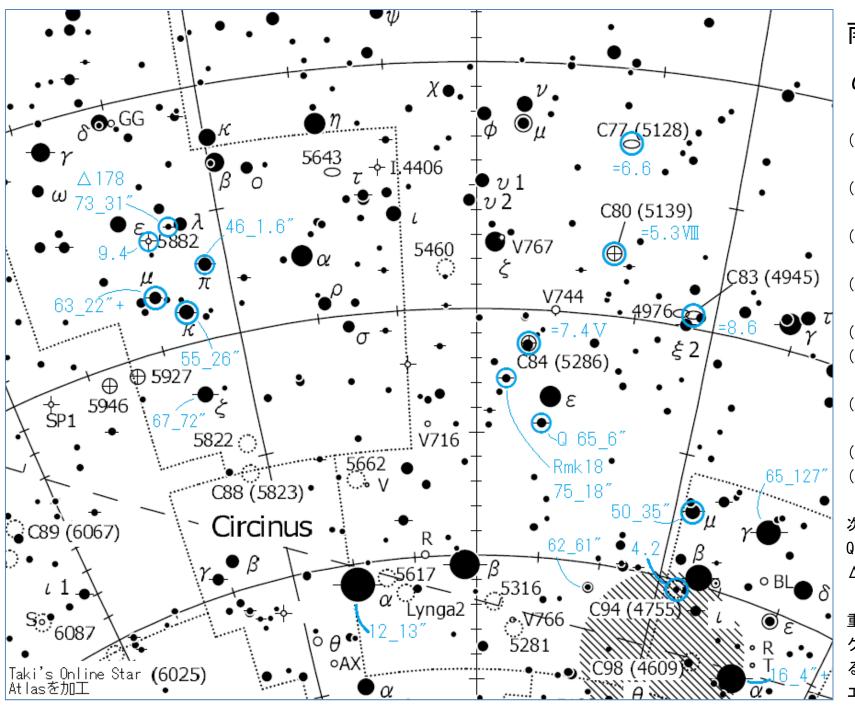
- (14) ν Car
- (15) NGC3114
- (16) η Car

M42 を上回る大型の明 るい散光星雲。

- (17) IC2602 南のプレアデス。
- (18) NGC3766

次点 Rmk13 X Vel NGC3918

南の銀河の最も華やかな 地域。この図に散光星雲 の1位が、次の図に重星 の1位、球状星団の1位、 暗黒星雲の1位がそろう。

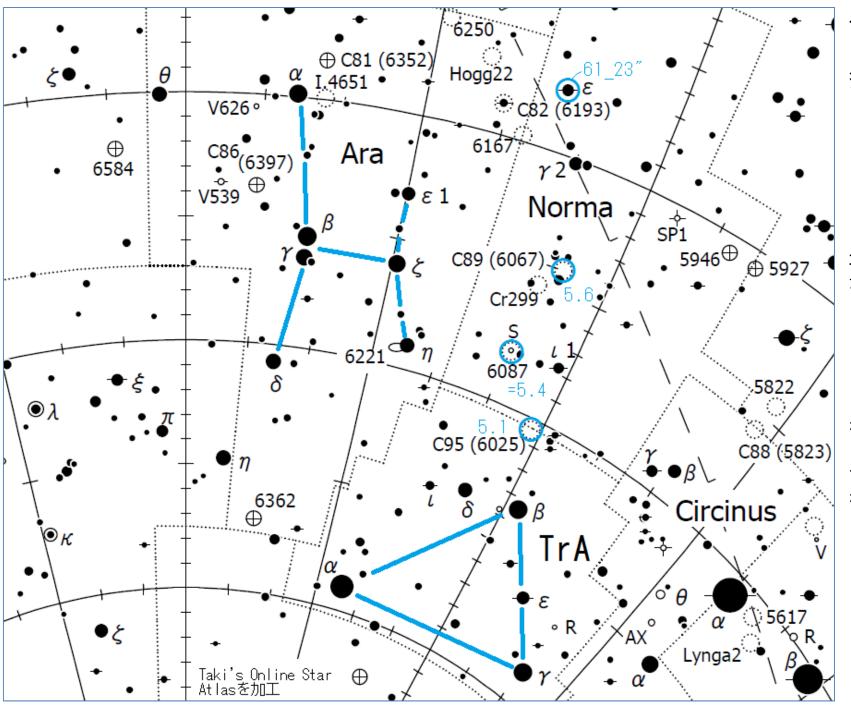


南天 7 α ケンタウリ

- (19) α Cru 二重星の 2 位。
- (20) lpha Cen
 - 二重星の1位。
- (21) μ Cru 並に良い二重星。
- (22) NGC4755 宝石箱星団。
- (23) NGC5286
- (24) ωCen (5139) 球状星団の1位。
- (25) NGC5128 電波銀河。
- (26) κ Lup
- (27) μ Lup

次点 γ Cru NGC4945 Q Cen Rmk18 π Lup Δ178 NGC5882

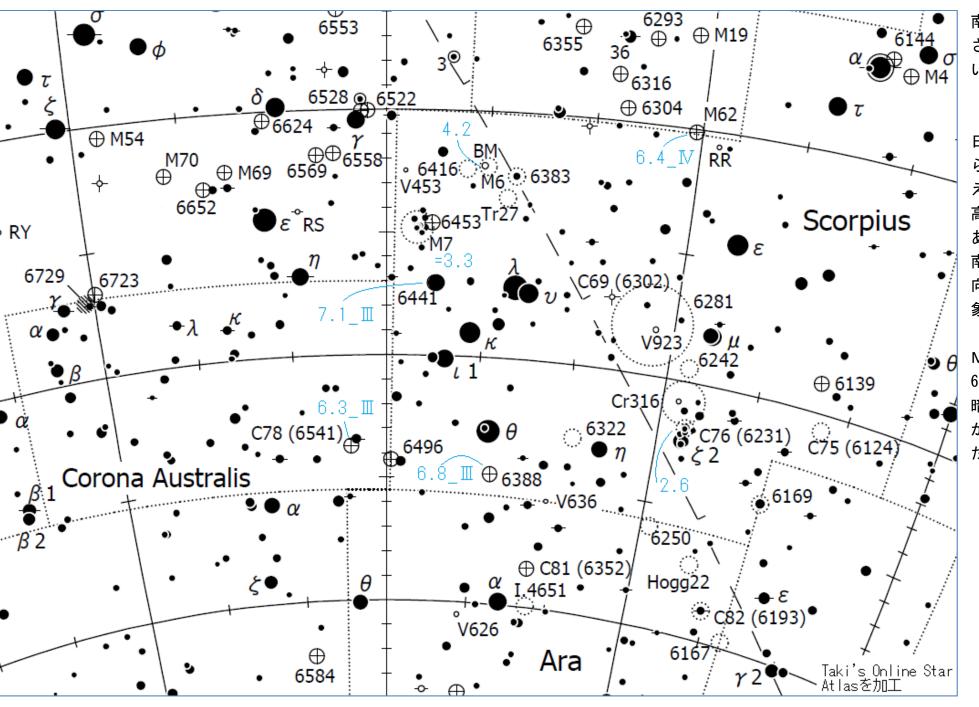
重星が多い。コールサックは銀河が見えるかによる。おおかみ座はアソシェーションでもある。



祭壇,南の三角

- (28) NGC6067
- (29) NGC6087
- (30) NGC6025
- 5等の散開星団がそろ う。散開星団は個体差が 大きいが明るい方のよう だ。
- (31) ε Nor

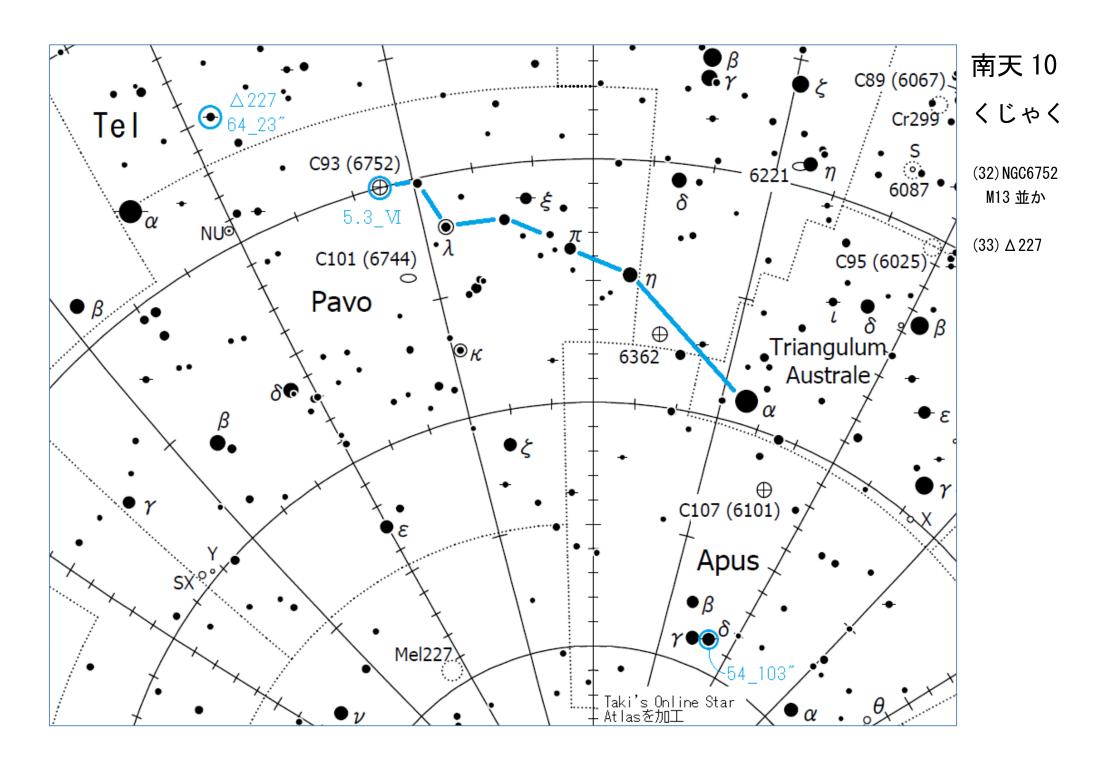
さいだん座の「H」とみ なみのさんかく座の 「Δ」は形がしっかりし ている。6397 はクラス 9 なので外した。M4 並だろ う。

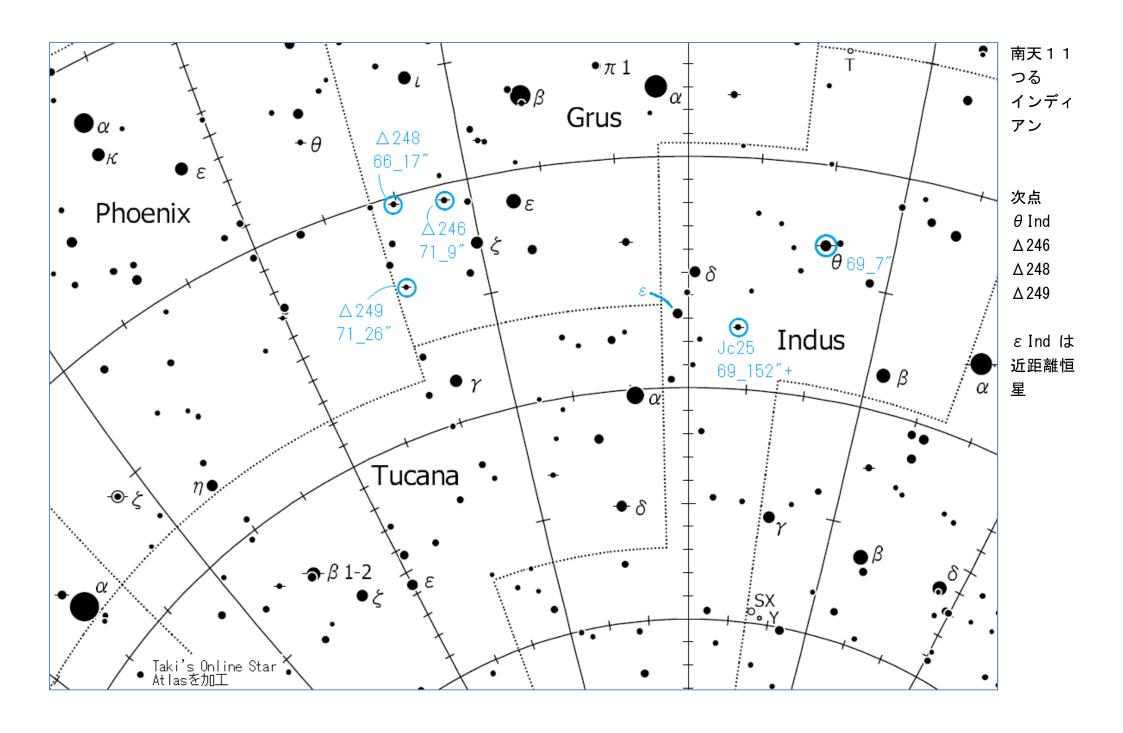


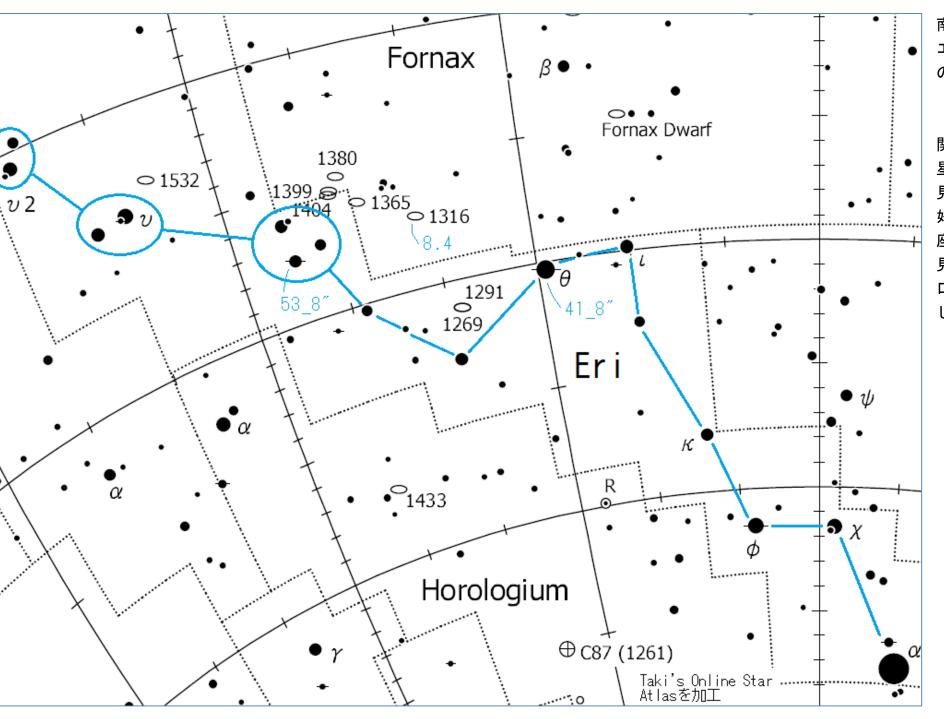
南天9 さそり いて

日らえ高あ南向象本もる度る国く。か見がが点に対

M 4 や 6124 暗 暗 要 る だろう。

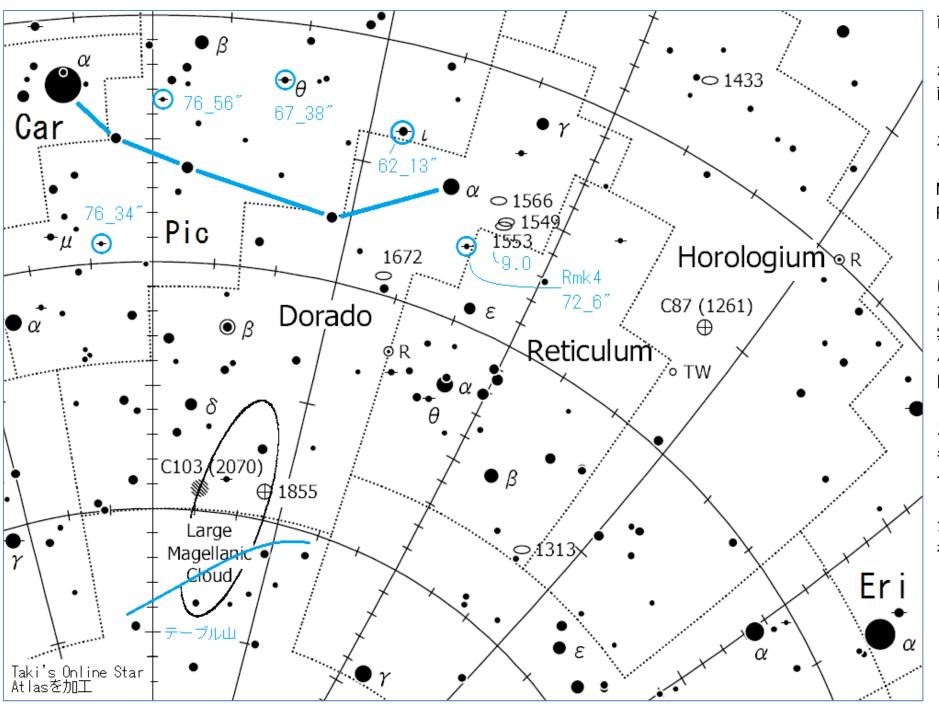






南天 1 2 エリダヌス の流れ

関東で近るので近るのでででするのでででででいますがいます。のではいいのではいいのではいいのできません。



南天13 レチクル か 誤 (34) ι Pic 次点 *θ* Pic NGC1553 Rmk4

テーブル山 にかかるラン 雲になる。 小さいある。

以上南天の 名所は 13 コ ース 34 天体 となりまし た。(2014/7 初版)

付 南天と北天の比較

天体	南天	北天	判定
恒星	1位 シリウス	34が無くて5にベガ級の感じ	南天の圧勝。
	2位 カノープス		
重星	1位 αCen 12_13"	3位 αGem 30_4"	南天の圧勝。
	2位 αCru 16_4"	4位 γVir 35_2.2"(中天)	
散開星団	IC2602=1.6	M45, Mel25, Mel20, M44. Mel111 と大型	北天のやや勝ち。
	NGC6231=2. 6	星団が豊富	
	M7=3. 3		
球状星団	NGC5139ω星団=3.5?	M13, M5, M3 級で団子レース	南天の圧勝。
	NGC104=4. 0		
	M22, M4, 6752…から北天と互角		
惑星状星雲	7293,3012…あまり知らないが8~9	M27, M57	互角。光害地では M27 が勝る程度。
	等のものはあるようだ		
散光星雲	η Car, M8, M17	明るい大物なし	南天の圧勝。2位の M42 は中天だろ
			う。
暗黒星雲	コールサック、インクスポット、S	大物なし	南天の圧勝。
	字状星雲…		
銀河	天の川, LMC, SMC, 5128…	M31, M81… おとめ座銀河団	互角か。天の川とマゼラン雲は南天
			の圧勝。一般銀河は北天有利。

結果は、南天の5勝(圧勝)、北天の1勝(辛勝)、2分、です。もし銀河の判定を南天の勝ちとすると、6勝1敗1分です。星座の出来を加えると南天の6勝2 敗1分ですか。

表は赤道で切りましたが、国内では見えない星と南国では見えない星のどちらが惜しいか?で比べるともっと差がつきます。ペルセウス〜カシオペア〜ケフェウス〜りゅう〜北斗を見たいか、対、とも〜ほ〜竜骨〜南十字〜ケンタウルス〜おおかみ〜さいだん〜さそり〜いて〜たて〜マゼラン雲を見たいか、と来ると比較のしようもありません。南天有利です。銀河系の内部については、銀河中心がいて座にあるので圧倒的に南天が有利です。たまたま大型の散開星団が北天に分があるだけで、小さい星団は負けていません。

系外銀河については座標的には互角のはずですが、マゼラン雲が南天に居ておとめ座銀河団が北天に居るという偶然が大きく作用します。ただ、銀河をたくさん 見たい方には北天の方がいいでしょう。